

第3回公開講座（言語聴覚学科）を実施

11月14日、『元気のヒケツは会話力！』をテーマに、言語聴覚学科による公開講座を実施したところ、104人が参加されました。学科長の倉智雅子教授の挨拶のあと、大石斐子助教が、会話力をキープするための必要な条件として、「耳を元気に保つ」、「口と喉を元気に保つ」、「脳を元気に保つ」の3つをピックアップして、「ガムを噛むことによる口の機能チェック」や「脳の働きチェック」などの体験を交えながら講義を進めました。

講義の最後には、会話の土台は良好な人間関係であり、笑顔で円満に過ごすことが大切であるとの説明があり、参加者の皆さんの笑顔とともに終了しました。



医療福祉の多彩なエキスパートを育てる。

国際医療福祉大学